

4th Negative Strand Virus–Japan Symposium

Okinawa / 2015.1.19 (Mon) – 1.21 (Wed)

Program

Monday / January 19

• 15:00–15:10 Opening Remarks / 河岡 義裕【東京大学医科学研究所】

• 15:10–15:50

「シエラレオネの今」

河岡 義裕【東京大学医科学研究所】

• 15:50–16:00 Coffee Break

● ウイルスの分子構造基盤 I ● 【座長: 山田 晋弥 / 東京大学医科学研究所】

• 16:00–16:15

「Cryo-electron microscopic analysis of Ebola viral nucleocapsid」

杉田 征彦【OIST】 審査対象者

• 16:15–16:30

「センダイウイルス C 蛋白質と ESCRT 関連因子 Alix の結合面の解析」

小田 康祐【広島大学大学院】

• 16:30–16:45

「インフルエンザウイルスは主に 8 本の RNP を取り込むが、一部のウイルス粒子は 7 本以下の RNP を取り込む」

中津 寿実保【東京大学医科学研究所】 審査対象者

• 16:45–16:55 Coffee Break

●ウイルス-宿主間相互作用 I ● 【座長:藤井 豊/香川大学】

・16:55-17:10

「宿主 miRNA とインフルエンザウイルス RNA の相互作用」

古瀬 祐気【東北大学大学院】

・17:10-17:25

「インフルエンザウイルス感染マウスの胚由来エクソソームの同定」

前村 忠【東京大学医科学研究所】 審査対象者

・17:25-17:40

「インフルエンザウイルス感染環における宿主因子 GPS1 の同定と機能解析」

桑原 朋子【東京大学医科学研究所】 審査対象者

・17:40-17:55

「フィロウィルスの細胞侵入における TIM-1 と NPC1 相互作用の解析」

黒田 誠【北海道大学 人獣共通感染症リサーチセンター】 審査対象者

・17:55-18:05 Coffee Break

●病態形成機構・動物の疫学調査 ● 【座長:中島 典子/国立感染症研究所】

・18:05-18:30

「SFTS ウイルス感染症の病理」

長谷川 秀樹【国立感染症研究所】

・18:30-18:45

「日本でのネコモルビリウイルスの分離」

坂口 翔一【京都大学ウイルス研究所】 審査対象者

・18:45-19:00 研究室紹介 etc

・19:20 合同懇談会(羽衣西の間)

Tuesday / January 20

●**宿主特異性**●【座長:大道寺 智／京都府立医科大学】

・9:30-9:55

「インフルエンザウイルス感染におけるヒト細胞に発現した *N*-グリコシルノイラミン酸の受容体機能の評価」

鈴木 隆【静岡県立大学】

・9:55-10:10

「ニワトリのインフルエンザウイルスレセプターに関する研究」

日尾野 隆大【北海道大学大学院 獣医学研究科】 審査対象者

・10:10-10:25

「ヒトパラインフルエンザウイルスの感染を制御する細胞上の末端シアル酸結合様式」

高橋 忠伸【静岡県立大学】

・10:25-10:40

「H5N1 鳥インフルエンザウイルスの初代ヒト呼吸器上皮細胞における遺伝的多様化についての解析」

渡邊 洋平【大阪大学微生物病研究所】

・10:40-10:50 Coffee Break

●**ポスター発表**●

・10:50-10:52

「STAT に結合する P/V 蛋白質の分子解析」

尾瀬 農之【北海道大学大学院 薬学研究院】

・10:52-10:54

「並体結合マウスにおけるインフルエンザウイルス特異的 IgA 抗体分泌機構の解析」

山崎 達也【東京大学医科学研究所 感染症国際研究センター】 審査対象者

•10:54-10:56

「A 型インフルエンザウイルス M42 タンパク質による NLRP3 inflammasome の制御機構の解析」

山崎 達也【東京大学医科学研究所 感染症国際研究センター】審査対象者

•10:56-10:58

「The activation of NLRP3 inflammasome induced by SARS-CoV」

CHEN I-YIN【東京大学医科学研究所 感染症国際研究センター】審査対象者

•10:58-11:00

「インフルエンザウイルス NS1 タンパク質による NLRP3 inflammasome の抑制効果」

森山 美優【早稲田大学大学院】審査対象者

•11:00-11:02

「気管支喘息モデル動物におけるインフルエンザウイルス感染の病態解析」

大原 有樹【東京理科大学大学院 / 国立感染症研究所】審査対象者

•11:02-11:04

「インフルエンザウイルス感染時のマウス肺における免疫応答のイメージング解析」

桂 廣亮【東京大学医科学研究所】審査対象者

•11:04-11:06

「ムチン型糖転移酵素 Galnt3 ノックアウトマウスを用いた A 型インフルエンザウイルス感染動態の解析」

中村 祥子【京都大学ウイルス研究所】審査対象者

•11:06-11:08

「KIAA0664 はインフルエンザウイルス vRNP の核外輸送に関与する」

安東 友美【東京大学医科学研究所】審査対象者

•11:08-11:10

「PcG 複合体因子によるインフルエンザウイルスゲノム核外輸送の制御機構の解析」

浅賀 正充【筑波大学】審査対象者

•11:10-11:12

「Mechanistic analysis of the effect of host protein TRIM28 on influenza virus replication」

Huapeng Feng【東京大学医科学研究所】審査対象者

•11:12-11:14

「KH-type splicing regulatory protein によるインフルエンザウイルス増殖抑制メカニズムの解明」

高崎 紗蘭【東京大学医科学研究所】 審査対象者

•11:14-11:16

「CRISPR/Cas9 システムを用いた A 型インフルエンザウイルスの増殖に関する宿主因子の網羅的探索」

臼居 優希【東京大学医科学研究所】 審査対象者

•11:16-11:18

「H5N1 高病原性鳥インフルエンザウイルスのヒトへの適応に関するアミノ酸変異の同定」

山地 玲奈【東京大学医科学研究所】 審査対象者

•11:18-11:20

「A 型インフルエンザウイルス PA-X の蛋白質発現抑制活性に重要なアミノ酸の同定」

大石 康平【東京大学医科学研究所】 審査対象者

•11:20-11:22

「シアリダーゼ活性の染色用蛍光基質を用いたムンプスウイルスの検出」

上り口 敬【静岡県立大学】 審査対象者

•11:22-11:24

「インフルエンザウイルス HA と Sulfatide との理論的相互作用解析」

藤田 侑【立教大学】 審査対象者

•11:24-11:26

「幅広い交叉反応性を示すヒトモノクローナル抗インフルエンザウイルス抗体の作出」

浦木 隆太【東京大学医科学研究所】 審査対象者

•11:26-11:28

「B 型インフルエンザウイルスに対するユニバーサルワクチンの開発」

武畏 徹【東京大学医科学研究所】 審査対象者

•11:28-11:30

「A(H1N1)pdm09-HA に特異的なヒトモノクローナル抗体の性状解析」

安原 敦洋【東京大学医科学研究所】 審査対象者

・11:30-11:32

「低毒性型合成二重鎖 RNA uPIC を用いた経鼻不活化インフルエンザワクチンの開発」

八幡 美穂【広島大学 / 国立感染症研究所】 審査対象者

・11:32-11:34

「Recombinant Peptide HR1 Complexed with Bio-Nanocapsule as a Novel Vaccine for Newcastle Disease Virus」

Priyanka Soni【東京大学医科学研究所】 審査対象者

・11:35-12:30 ポスター閲覧

・12:30-14:00 Lunch

●薬剤耐性ウイルスと新規抗ウイルス薬●【座長:山下 誠/東京大学医科学研究所】

・14:00-14:25

「高精度第一原理計算に基づく抗パラインフルエンザ阻害剤の合理的設計・開発」

常盤 広明【立教大学】

・14:25-14:40

「オセルタミビル・ペラミビル耐性 A (H1N1) pdm09 インフルエンザウイルスの地域流行」

高下 恵美【国立感染症研究所】

・14:40-14:55

「抗インフルエンザ活性を有するフラン誘導体の多面性効果に関する理論的研究」

石坪 江梨花【立教大学】 審査対象者

・14:55-15:10

「Selective Inhibition of Histone Acetylation Affects Influenza Virus Infection」

Dongming Zhao【東京大学医科学研究所】 審査対象者

・15:10-15:20 Coffee Break

**●ウイルス感染による宿主障害●【座長:一戸 猛志／東京大学医科学研究所
感染症国際研究センター】**

・15:20-15:35

「Influenza virus infection triggers histone modifications that link to viral pathogenicity」

佐久間 稔恵【秋田大学】

・15:35-15:50

「Analysis of Apelin-APJ signaling in influenza virus infection」

齋 志偉【秋田大学】 審査対象者

・15:50-16:05

「Critical role of lung macrophage-derived NPY in the pathogenesis of influenza virus infection」

原 隆二郎【秋田大学】 審査対象者

・16:05-16:20

「高病原性 H5N1 鳥インフルエンザウイルス感染による重症化には感染初期の ISGs の発現が関与する」

村本 裕紀子【東京大学医科学研究所】 審査対象者

・16:20-16:30 Coffee Break

●感染と免疫応答の分子基盤●【座長:山吉 誠也／東京大学医科学研究所】

・16:30-16:45

「インフルエンザウイルスの生体イメージングの試み」

福山 聡【東京大学医科学研究所】

・16:45-17:00

「モノネガウイルスの RNA 合成と宿主自然免疫の関係」

入江 崇【広島大学大学院】

・17:00-17:15

「ミトコンドリアの形態変化と NLRP3 インフラマソームの活性制御」

八木田 悠一【東京大学医科学研究所 感染症国際研究センター】 審査対象者

・17:15-17:30

「インフルエンザウイルス特異的 IgA と CTL を強く誘導する免疫法」

森山 美優【早稲田大学大学院】審査対象者

・17:30-17:40 Coffee Break

●ウイルス研究のイノベーション●【座長:高田 礼人／北海道大学

人獣共通感染症リサーチセンター】

・17:40-18:05

「麻疹ウイルス改変ベクターの開発と高品質 iPS 細胞の作成」

竹田 誠【国立感染症研究所】

・18:05-18:20

「エボラウイルスのリバースジェネティクスの改良とその応用」

津田 祥美【北海道大学大学院 医学研究科】

・18:20-18:35

「熱ストレスを用いたリコンビナントボルナ病ウイルス作製効率の改善」

小嶋 将平【京都大学ウイルス研究所】審査対象者

・18:35 集合写真撮影／審査用紙回収

・19:15 合同懇談会(和琉ダイニングあんのん)

Wednesday / January 21

●ウイルス-宿主間相互作用II●【座長:朝長 啓造/京都大学ウイルス研究所】

・9:30-9:45

「TMPRSS2 とインフルエンザウイルスの活性化」

酒井 宏治【国立感染症研究所】

・9:45-10:00

「P13K によるエボラウイルス粒子産生の制御」

浦田 秀造【長崎大学熱帯医学研究所】

・10:00-10:15

「Nedd4 依存的な高病原性ウイルス出芽機構の解析」

坂部 沙織【長崎大学熱帯医学研究所】

・10:15-10:30

「IGF2 によるボルナ病ウイルス粒子産生制御機構の解析」

牧野 晶子【京都大学ウイルス研究所】

・10:30-10:40 Coffee Break

●ウイルスの分子構造基盤II●【座長:本田 知之/京都大学ウイルス研究所】

・10:40-10:55

「超解像顕微鏡法によるボルナウイルス特異的核内封入体の構造観察および機能の解明」

平井 悠哉【大阪歯科大学】

・10:55-11:10

「インフルエンザウイルスのエスケープ変異に関する計算科学的解析」

五十嵐 学【北海道大学 人獣共通感染症リサーチセンター】

・11:10-11:25

「インフルエンザウイルス RNP 複合体の動態解析」

野田 岳志【東京大学医科学研究所 感染症国際研究センター】

・11:25-11:45 受賞者発表 & Closing Remarks/河岡 義裕【東京大学医科学研究所】